

事務・事業評価書

		所 属	住民課税務出納グループ		作成者	坂村暢一	
事業コード	20303 -	事業名	賦課徴収費			<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続
		(細事業名)					
① まちづくり計画での位置付け	編	第1編 みんなで歩む協働のまち					
	章	第2章 安定した行財政運営の推進					
	節	第1節 簡素で効率的な行財政運営					
主要な施策・事業に記載の目的		<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし ○村税など自主財源の確保や受益者負担の適正化など、歳入の確保に対する取組を進めます。					
参考	村長公約での位置付け	番 号	1	あなたが主役の村政を進めます			
		細項目	⑥	健全で安定した財政運営			
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値
③ 事業の概要	住民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税の賦課徴収業務						
	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績	
④ 事業の内容	賃金			441千円	502千円	497千円	
	消耗品、印刷費			50千円	51千円	58千円	
	振替手数料			89千円	103千円	98千円	
	負担金(軽自協会、青色、税滞納整理機構、地方税電子化協議会)			753千円	742千円	935千円	
	過誤納還付金			1,367千円	9,325千円	762千円	
	この事業の決算額等			決算額	2,700千円	10,724千円	2,374千円
			うち一般財源等	2,700千円	10,724千円	2,374千円	
			国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 /)			
⑤ まちづくり計画の数値目標等に表せない事業成果	○徴収率	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
	* 個人住民税 現年分	99.5%	99.6%	99.7%	99.7%	98.8%	99.8%
	滞繰分	58.7%	37.5%	20.5%	27.0%	34.7%	40.0%
	* 法人住民税 現年分	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	* 固定資産税 現年分	99.8%	99.8%	99.8%	99.7%	99.9%	99.9%
	滞繰分	4.2%	1.3%	2.2%	7.1%	38.7%	16.5%
	* 軽自動車税 現年分	99.7%	99.4%	99.7%	99.9%	99.4%	99.6%
滞繰分	68.0%	31.0%	25.7%	33.9%	20.2%	10.0%	
* たばこ税 現年分	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
⑥ 事業の評価	コスト	効果と目的達成度	住民要請・要望度	緊急度・必要性	改善点	先見性・将来性	
	10 低い	10 高い	○ 10 高い	○ 10 高い	5 全くない	○ 10 高い	
	○ 7 やや低い	○ 7 やや高い	7 やや高い	7 やや高い	○ 3 少ない	7 やや高い	
	4 やや高い	4 やや低い	4 やや低い	4 やや低い	1 多い	4 やや低い	
	1 高い	1 低い	1 低い	1 低い		1 低い	
							合計
⑦ 住民や民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 行政が行わなければならない			左の理由	村税の賦課徴収に係る事業であり、村が実施すべきである。		
	<input type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能						
	<input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的						
	<input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み						

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》</p> <ul style="list-style-type: none"> * 税賦課時、異動処理時等に数件のミスが発生した。 * システムの操作によるミスが発生した。 * 職員異動があっても業務が滞らないレベルの業務マニュアルが必要である。 * 税以外の担当者との連携がうまくいかないことがあった。 <p>《改善の方向》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○チェック体制の見直し・強化 <ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体でチェックしていけるよう、起案者、職員間、管理職の役割を明確にし、ミスを見逃さない態勢を構築する。 ○マニュアル作成 <ul style="list-style-type: none"> ・実際に使えるレベルの業務マニュアルの作成を進める。 ○債権管理業務の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・税以外の担当者も含めた勉強会の開催、滞納整理マニュアルの作成
---------------------------	--

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○滞納者に対する徴収強化 <ul style="list-style-type: none"> ・高額滞納者8名と納税誓約 ・滞納整理機構へ6件引継(2件完納、1件次年度継続) ・預金等差押5件 ・現年度徴収率の向上に向けて、一斉徴収や催促の実施 ・生活再建に向けたきめ細かな納税相談の実施 ○賦課徴収事務に関するミスの防止 <ul style="list-style-type: none"> ・二重チェックの強化 ・「ヒヤリハット」の取組み、グループ内での打ち合わせの強化
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○徴収困難滞納者への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・再三の催促に応答しない滞納者への徴収強化 ・居所不明、財産不明なケースへの対応 ○賦課徴収事務に関するミスの防止 <ul style="list-style-type: none"> ・個々の職員のレベルアップ ・組織全体でのチェックの強化
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 滞納者への徹底した現況調査、資産調査、催告、差押等による滞納処分の実施 * 徴収困難ケース対応方針に基づく取組みの強化 * 高い現年度徴収率維持のため、納期ごとの滞納解消に向けた取組みの継続的な実施 * 個々の職員のレベルアップを目指したグループ内学習会の実施 * 使える業務マニュアルの作成

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>